

子供の未来応援基金への御協力について

平成二十七年四月二日、私たちは、「子供の未来応援国民運動」趣意書を採択し、「いわゆる貧困の連鎖によって、子供たちの将来が閉ざされることは決してあってはならない。子供たちと我が国の明るい未来をより一層輝かしいものとするため、今こそ国民の力を結集して全ての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指してまいりましょう」と呼びかけました。

子供の貧困を放置すれば、社会を支えていくはずの子供たちが、いわゆる「貧困の連鎖」により、支えられる側になる恐れがあり、人材の減少や市場の縮小、社会保障費の増大といった少子高齢化の負の影響に拍車がかかります。

将来、社会の担い手となる子供たちの未来を応援することは、「慈善事業」にとどまらず、我が国の未来を明るく活力あるものにするために必要な「未来への投資」に他なりません。

このような考えに基づき、国民の力を結集して、社会全体で子供の貧困対策に取り組み、貧困の連鎖を解消するとともに、積極的に人材を育成していくための仕組みとして、新たに「子供の未来応援基金」が創設されました。

つきましては、是非とも、本基金の意義と必要性を御理解いただき、貧困の状況にある子供たちの未来を応援し、ひいては我が国の明るい未来を切り拓くために、皆様から御支援いただけますようよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年十月十九日

「子供の未来応援国民運動」発起人一同

内閣総理大臣
内閣官房長官
内閣府特命担当大臣（少子化対策、男女共同参画）
文部科学大臣
厚生労働大臣
旭化成取締役会長、日本経済団体連合会審議員会副議長
日本子育て応援団共同代表
日本民間放送連盟会長、TBSテレビ代表取締役会長
全国母子生活支援施設協議会会長
日本生命保険代表取締役会長、日本経済団体連合会副会長
子育てひろば全国連絡協議会理事長
東北福祉大学特任教授、前茨城県高萩市長
日本労働組合総連合会会長
第一生命保険代表取締役会長、日本経済団体連合会前副会長
元日本・東洋太平洋ライト級チャンピオン、SRSボクシングジム会長
日本財団会長
日本新聞協会会長、読売新聞グループ本社代表取締役社長
あしなが育英会会長
お好み焼き「千房」社長
全国児童養護施設協議会会長
全国町村会長、長野県川上村長
新日鐵住金相談役名誉会長、日本商工会議所会頭
山科醍醐こどものひろば理事長
日本放送協会会長
全国市長会長、新潟県長岡市長
全国知事会長、京都府知事
全国母子寡婦福祉団体協議会理事長
キッズドア理事長

安倍 晋三
菅 義偉
加藤 勝信
馳 浩
塩崎 恭久
伊藤 一郎
安藤 哲也
井上 弘
大塩 孝江
岡本 園衛
奥山 千鶴子
草間 吉夫
神津 里季生
斎藤 勝利
坂本 博之
笹川 陽平
白石 興二郎
玉井 義臣
中井 政嗣
藤野 興一
藤原 忠彦
三村 明夫
村井 琢哉
村井 勝人
森 民夫
山田 啓二
吉村 マサ子
渡辺 由美子

（伊藤一郎発起人代表以下、五十音順）